

大分県地球温暖化防止活動推進センター 年次報告

大分県は、地球温暖化対策の推進に関する法律第24条の規定に基づき、平成15年9月から大分県地球温暖化防止活動推進センター（以下「センター」という。）を指定しており、平成15年9月から平成18年3月まではNPO法人緑の工房ななぐらすを、平成18年4月から平成21年3月まではNPO法人地域環境ネットワークを、それぞれセンターに指定している。

センターの事業内容は、地球温暖化の現状及び

地球温暖化対策の重要性について啓発活動及び広報活動を行うとともに、地域の地球温暖化防止活動推進員及び地球温暖化対策の推進を図るための活動を行う民間の団体の活動を助けること並びに日常生活に関する温室効果ガスの排出抑制等のための措置について、照会及び相談に応じ、必要な助言を行うことである。平成18年4月から現在までの実施状況は下記のとおりである。

第1 平成18年度の実績

1 大分県地球温暖化防止活動推進員及び同候補者研修事業

（環境省の全国地球温暖化防止活動推進センター経由委託業務） APU=立命館アジア太平洋大学

事業名称等	実施日	場所等	参加人数	事業実績等
大分県地球温暖化防止活動推進員研修会	6月11日	A P U	42	研修を通して135名の推進員との綿密な情報交換、連携を促進すると同時に、研修会で知識と活動力など資質の向上を図った。国際研究、市民参加研究、メディア情報研究をテーマとした研修会で、温暖化対策地域協議会など地域で連携した活動の重要性を習得し、その組織作りに努めた。
	10月21日	新日本製鐵株 大分製鐵所 九州電力株 大分支店	63	
	12月9日	A P U	52	
大分県地球温暖化防止活動推進員候補者研修会	8月27日	A P U	24	地球温暖化問題の現状、知識、意識、活動力を兼ね備えた人材を推進員に登用するため、人材の発掘と育成に努めた。6期生としての新規推進員委嘱者は31名。
	12月9日	A P U	18	
	1月26日	県庁会議室	14	
	1月27日	ライフパル	18	

2 普及啓発事業（環境省補助事業）

（1）エコスクール（環境学習）の実施、こどもフォーラムの開催

事業名称等	実施日	場所等	参加人数	事業実績等
大分市立大在西小学校	7月6日	大分市	120	4校で学年全員に対する講演後、各クラスで脱温暖化をテーマとして各児童に紙芝居制作を指導。参加児童には、夏休み中、県センター創作エコチェックシートに、家族との省エネ努力の結果を記入してもらって新学期学校に提出してもらい、結果で統計をとり、提出児童には、エコマネーめじろんを配布した。
日田市立咸宜小学校	7月10日	日田市	110	
大分市立明治北小学校	7月11日	大分市	63	
日田市立光岡小学校	7月14日	日田市	84	
大分こども環境フォーラム	8月27日	A P U	88	（エコスクール受講者にして）エコチェックシートを、夏休み記入した児童の各校代表数名ずつに、体験をフォーラムで結果発表をして貰った。
大分市立大在小学校	3月8日	大分市	120	7月実施エコスクールと同趣旨での実施要請があり開催

（2）絵本読み聞かせワークショップ

事業名称等	実施日	場所等	参加人数	事業実績等
ミニ絵本の制作と読み聞かせ・講演・ワークショップ	6月21日	大分市立こども会館	54	県主催キャンドルナイト事業の協賛事業として開催。手作り環境ミニ絵本を、公立図書館やこどもルームにも常置してもらった。

大分県地球温暖化防止活動推進センター年次報告

(3) 出前講座開催と講師派遣

事業名称等	実施日	場所等	参加人数	事業実績等
①出前講座				
大分市立碩田中学校	11月19日	大分市	120	保育園、小・中学校で、エコスクール(総合学習・ワークショップ)を開催した。手作りキャンドル及びマイバッグの製作指導を研修の媒体とした。
大分市立住吉保育所	12月6日	大分市	60	
大分市立長浜小学校	12月14日	大分市	110	
②講師派遣				
津久見市労働組合	5月30日	津久見市労働会館	45	講師派遣(アフリカ出身留学生派遣。母国の温暖化対策実情の講演)
社会福祉法人・長陽会職員研修会	1月16日	佐伯市長陽会	40	社員の温暖化問題学習のため講師2名を派遣

(4) 地球温暖化対策地域協議会・同設立準備会等支援

地協＝地球温暖化防止地域協議会

事業名称等	実施日	場所等	参加人数	事業実績等
地球温暖化防止津久見協議会発会式	6月10日	津久見市市民会館	60	講師派遣し出席
中津市地球温暖化防止対策協議会発会式	6月30日	中津市西谷温泉研修所	60	中津地区協議会設立及び協議会との連携
中津市地球温暖化防止対策協議会発足1年記念行事	2月18日	中津市西谷温泉研修所	70	メイン講演者の幹旋派遣と当日現地支援
別府地区推進員の集い発会	7月24日	別府市役所	8	協議会立ち上げを目的の一つとして、別府地区推進員及び別府市に呼びかけ、集まりを作った。別府市の竹産業ノウハウと推進員の活動による竹材マイ箸普及を目指しており、竹材マイ箸製作指導に講師派遣支援をした。
	8月27日	A P U	8	
	10月6日	別府市役所	6	
	10月12日	別府伝統竹細工芸館	6	
津久見地協・講演会	3月10日	津久見市市民会館	40	後援事業。開催を推進員他に広報
中津地協・講演会&総会	3月21日	中津市・社会福祉センター	80	講師幹旋派遣し、講演会を広報
地域協議会等との連携	通年			6月に発足した津久見市と中津市の協議会の活動拡大と、その他、地域協議会への移行を目指す地域別推進員の集まりの結成を促進するため、講師派遣、情報提供、イベント協力等の活動支援をしている。

(5) 情報発信

事業名称等	実施日	場所等	参加人数	事業実績等
①e-ラーニングへの取り組み				
	通年	前記各会場 で記録	600	センターの研修事業、普及啓発事業等の実施状況をインターネット上でも無料で閲覧できるようにして、県民への幅広い普及啓発を行った。
②資料・パネル貸出				
津久見環境美化グループ	10月29日	津久見市民広場	400	パネル貸出、開催日の現地参加支援
温暖化防止普及啓発用パネル展示とパネル貸出	通年			イベント等での温暖化防止啓発パネルを展示している。

(6) その他事業

事業名称等	実施日	場所等	参加人数	事業実績等
モブログ隊を編成し市街地を温暖化防止キャンペーン	4月28日	大分市府内町&ライブパル	350	NTTドコモ、NTTデータ経営研究所と立命館アジア太平洋大学学生とタイアップして温暖化防止啓発キャンペーンを行った。
キャンドル手作りキャンペーン	4月28日			温暖化対策として行うキャンドルナイトの先行事業として、キャンドルを会場及び大分市街を巡回して配布し、同時に、フリーライトのアンケート実施した。
大分市環境展	6月11日	大分市竹町商店街	450	パネルと省エネグッズの展示

事業名称等	実施日	場所等	参加人数	事業実績等
日田市主催、センター協賛事業日田市学校ISO指定小・中学生と指導教諭による「こども環境会議」に参画エコスクールフォーラム開催	8月21日	日田市役所	240	講師派遣 セミナー&ワークショップ 日田市学校ISO指定小・中学校を中心に、学校で教えられた省エネの実践が、なぜ省エネに繋がるのか、また、なぜ省エネしなければならないかの基礎教育普及を行い、日田市主催・こども環境会議に支援参加した。 ISO指定校の活動発表会議での講演と講評に併せ、エコスクールフォーラムを自主開催した。
地球温暖化情報習得と意識調査	2007/2/24~	シネフレックス東宝11	1400	入場者に地球温暖化パンフレットの配布及びアンケート

第2 平成19年度の取組

大分県地球温暖化防止活動推進センター設立趣旨に則り、平成19年度は、「推進員及び同候補者の研修事業」と「地球温暖化対策の普及啓発事業」の2事業を柱として、日常生活に関する温室効果ガスの排出抑制等のための活動を行う。

活動の柱とする2事業は、ともに環境省事業で、研修事業は委託事業、普及啓発事業は温暖化対策ちえの環づくり一村一品事業を委託事業、その他の事業を補助金事業として実施する。

1 大分県地球温暖化防止活動推進員及び同候補者研修事業（環境省委託業務）

推進員のスキルアップと各推進員が自分の環境や個性に応じた活動基盤作りをレベルアップさせることを目的に研修会を実施。同時に、推進員と

して活動してくれそうな人材を発掘し、候補者研修により推進員としての自覚と知識を養ってもらった上で、県に推進員指定候補者として推挙する。

事業名称等	実施日	事業実績等
大分県地球温暖化防止活動推進員研修会	6月16日	I P C C第4次報告書の研究と温暖化対策知識の修得
	10月6日	県内を、西部・南部・中部・北部に分けて地域若開催とするが、「地域の連携と情報交換、メディア活用のための技術習得」を共通テーマとする
	10月27日	
	11月3日	
	11月4日	
	12月9日	市民参加を促進するための手法の習得
大分県地球温暖化防止活動推進員候補者研修会	6月16日	研修テーマ「推進員としての知識と自覚」
	12月9日	研修テーマ「推進員としての知識と自覚」
	1月25日	研修テーマ「推進員としての効果的活動」
	1月26日	

2-1 普及啓発事業（環境省委託事業）

環境省が19年度より実施の「温暖化対策ちえの環づくり一村一品事業」全国大会に大分県代表を送るため、「おおいた温暖化対策コンテスト」

を実施して、県内より実施事例と提案事例を募り、大分県代表に決定した事例に対しては、全国大会出場に向けての支援を実施する。

温暖化対策ちえの環づくり一村一品事業

事業名称等	実施日	事業実績等
温暖化対策ちえの環づくり一村一品事業	5月17日	審査会・応募要綱等決定
	8月22日	審査会・県代表決定
	9月18日	受賞者表彰式
	2月9日	環境省主催全国大会パネル展
	2月10日	全国大会

2-2 普及啓発事業（環境省補助事業）

従来の普及啓発活動を発展的継続して一層の充実を図ると同時に、おおいた温暖化対策コンテストと連動した環境展を開催する。環境展の付帯活

動としての報道機関活用により、推進員と県センターの存在と活動内容を情報発信するとともに、地球温暖化対策の普及啓発を図る。

(1) 「おおいた環境展」の開催

事業名称等	実施日	事業実績等
おおいた環境展	9月16日	iichiko総合文化ホールで、民生・産業両部門が一堂に会して、地球温暖化がもたらす気象異常の現状と被害実態を知らせ、参加者が自らの地球温暖化防止への取り組みとその効果を披露するフェスタを開催。
	9月17日	
	9月18日	

(2) 「エコスクール（環境学習）」の実施

事業名称等	実施日	事業実績等
エコスクール	12月	小学校の総合学習で、地球温暖化の基礎知識の座学とワークショップを開催し、受講小学生に冬休み中、県センター制作の「エコチェックシート・冬季編」のペーパーと携帯電話を利用して記録してもらう。 将来を担う小学生が単に環境・地球温暖化を学習したに止まらず、記録するに当たり家族の協力を得ることで、家族ごと取り組むべき問題としての意識を育む事を目的とする。

(3) 出前講座開催と講師派遣

事業名称等	実施日	事業実績等
①出前講座		推進員の活動の円滑化、NPOや任意団体の温暖化防止活動取組みへの協力、企業及び一般県民の温暖化防止活動意識の普及啓蒙を目的として、推進員、保育園や小中学校、NPOや任意団体、企業及び一般県民からの要請により、講師派遣または県センター主催・後援による「環境学習・出前講座」を開催する。
キャリアサポート華・社会貢献講座	5月12日	
玖珠町立八幡小学校	6月14日	
キャンドルナイト・アートプラザ	6月24日	
大分商工会議所婦人部	7月5日	
玖珠町婦人会	9月11日	
滝尾中学校（1年生）	10月23日	
②講師派遣		
日田市・三芳公民館	9月27日	
エコクッキング	11月7日	
県・ごみゼロ推進室行事エコクッキング	11月14日	

(4) 地域連携及び地球温暖化対策地域協議会等支援

事業名称等	実施日	事業実績等
中津地協 情報交換会	9月1日	(注) 地協＝（地球温暖化対策）地域協議会 ※ 当表に表示する地協の名称は、仮称または略称 ・既存の2地域協議会(津久見、中津)の活動支援すると同時に、19年度内に5つの新規地域協議会または同設立準備会を立上げる事を目標に、各地域居住推進員の連携を図る。 ・既存・2地域協議会は、県センターの支援が、その個性を伸ばした活動展開の助勢になることを目指す。 ・地域協議会の新規立上げの支援が、推進員個人の力では不可能であった分野への活動展開と、地域に密着した活動が可能になる事を目指す。 杵築、宇佐、豊後高田、国東、竹田、佐伯、臼杵、玖珠、姫島各市町村での地協準備会立上のための活動
津久見地協 開催講演会に後援参加	9月27日	
大分市地協 設立準備会参加(以降設立前に2回開催)	4月25日	
設立総会参加	6月3日	
設立記念講演会実施支援	9月18日	
豊後大野地協 第1回設立準備会参加	8月25日	
第2回設立準備会	9月18日	
第3回設立準備会参加	10月11日	
設立総会	11月23日	
別府地協 準備会	7月26日	
参加予定者勉強会	8月30日	
参加予定者勉強会	9月26日	
日田地協 設立準備会	10月26日	
由布地協 設立総会	1月16日	
地域協議会設立支援	通年	

(5) 情報発信

事業名称等	実施日	
①温暖化対策情報誌「えこネタ」の発信		
	年間4回	「大分県版・地球温暖化対策誌」を年間4回発行し、産官学民に配布。(6月12日春季版発信、9月4日夏季版発信、11月中旬秋季版発信、1月下旬冬季版発信) 推進員、NPO、県民、企業の中で活動をしよう・している人を対象。ハンドブック、実践活動をするに当たってのネタ本とも言える内容の提供で、実践活動に踏み切れなかった人々の後押しと、実践活動をしている人の問題解決の手引書的位置づけとなる情報・資料提供をする。 メールの情報配信や官報並びに一般団体の機関紙等では網羅できないメールやインターネットを使用していない層やガイダンスを必要とする層に、ペーパーで情報や資料を配信することで、活動をする層の裾野を広げる事を併せ目的とする。
②報道機関への取材協力		
OABラジオ・キャンドルナイト取材・放送(「ちよるちよるワイド」)	6月20日	報道機関の地球温暖化に関する企画の取材や出演に協力する普及啓発活動を行った。
NHK「エコドライブ」生出演	8月30日	
九州朝日、OBS(共にTV及びラジオ)TOS-TV、FM放送局、朝日、読売、毎日、大分合同新聞等々より取材受け	9月16日 9月17日 9月18日	おおいた環境展及びおおいた温暖化対策コンテスト並びに県センターの通常活動につき取材を受け、温暖化防止普及啓発に努めた。
③資料・パネル貸出		
佐伯市本匠公民館「家族で集う!キャンドルナイトの夕べ」に貸出	6月22日	
つくみ環境美化グループにパネル貸出	6月30日	IPCC4次報告に伴い、多数の保有収集資料・パネルに、新データに差し替えが要求される事態となった。
株日出電気の電機品展示会にパネル貸出	9月28日	
杵築地協準備会の展示会にパネル貸出	10月21日	
生協コープ大分のイベントにパネル貸出	11月3日	
④相談・照会への対応		
推進員に限らず、産官学民からの照会、相談、提案受け、紹介、資料等の提供、講師斡旋等々を行う。電話、FAX、メール、来訪を問わず、内容によっては訪問対応もする。	通年	今年度現在までの、電話38件、来訪者22名、推進員(または同候補者)研修会へのオブザーバー参加者8名、推進員以外からの資料要求・照会に資料送付6件など。 珍しい例として、電話で、中学2年生の息子が環境関係に進学するのに進路決定のための助言と資料提供要請を受けたケースで、推進員・同候補者研修を、両親と中学生が終日オブザーバー参加したことがあった。

(6) その他事業

事業名称等	実施日	
フィフティプラス大分主催「地球環境討論会」に参加、取材協力	4月22日	県、市町村、各種団体と共催または事業への参加をして、より広い層への地球温暖化の普及啓発に努める。
県主催「森林シンポジウム」のパネル展示	6月30日	
水サミット・フォーラム交流会参加	9月4日	
JAFと共催「エコドライブ講習会」(九石ドーム)	10月28日	